～熊本都市圏100万人の節水挑戦（チャレンジ）～

８月は、熊本都市圏の「節水月間」です。
熊本都市圏は、都市圏住民 100 万人の生活用水のほとんどを地下水で賄うことができるという、特筆すべき財産を有しています。
その地下水をはじめとする貴重な水資源を次世代に引き継いでいくため、100 万人の住民が一丸となって節水に取り組みましょう！

●暮らしの中の節水術をご紹介します。

・歯みがきはコップを使って行うと …… １人１日　約 5.4ℓ節水
・洗顔を洗面器で行うと …… １人１回　約 6.0ℓ節水
・食事の準備はため洗いで行うと …… ４人家族１日　約44.0ℓ節水
・食事の後片付けはつけおき洗いで行うと …… ４人家族１日　約83.0ℓ節水
・シャワーの利用はこまめに開け閉めすると… １人１日　約36.0ℓ節水

●節水器具を利用した節水術もあります。

・節水シャワーヘッド …… 年間 約 4,200 円節約
・水洗トイレのタンクに入れる節水おもり …… 年間 約 1,600 円節約
・お風呂の残り湯を使用する洗濯 …… 年間 約 4,400 円節約

問　環境衛生課
☎ 32 ― 1111

「就職の機会均等確保のための適正採用選考啓発月間」

８月１日から末日までの１カ月間、職業選択の自由を保障し、就職差別を排除する目的のもとに「適正採用選考啓発月間」が実施されます。
この月間は、熊本県並びに県内の各商工団体、教育関係機関などで構成する「適正な採用選考推進協議会」が主唱し、県下一円で啓発運動を進めるものです。
わが国の憲法は、職業選択の自由を基本的人権の一つとして、すべての国民に保障しています。
従業員の採用に当たって、本籍、出身地、家族の職業、資産、思想・信条などを聞いたり、書かせたりしないようにし、応募者の適性と能力に基づかない、誤った採用選考を行わないようにすることが必要です。
また、戸籍謄 (抄) 本の提出および身元調査は、就職差別につながりますので行わないよう強く求められています。
新規学校卒業者の採用に当たって、企業などが求める応募書類については、中学卒は「職業相談票 (乙)」、高校卒は「全国高等学校統一応募書類」を使用し、大学卒等には「大卒用応募社用紙の参考例」(具体的には県下各公共職業安定所にお尋ねください) の活用をお願いします。
学校卒業者以外の採用選考においては「日本工業規格 (JIS) 履歴書」を使用してください。
適正・公平な採用選考を実施し、就職差別を解消していくことは、県民すべての課題です。
各機関、団体、企業におかれましては、適正な採用選考の実施について、格別のご協力をお願いいたします。

適正な採用選考推進協議会
問い合わせは「ハローワーク宇城」まで　☎ 32 ― 8609

宇城市の皆さん！　いつか、またっ！

７月で４人の ALT がそれぞれの任期を終了し、帰国しました。
４人とも、「宇城市で過ごした月日は一生忘れることができない思い出になる」と帰国に際してメッセー ジを残してくれました。

ギャレス＝シュピューラーさん（松橋中ＡＬＴ）

宇城市の皆さん
今月、私は２年間過ごしたここ松橋町を去ります。大変楽しいときを過ごしたので、日本での素晴らしい思い出をイギリスに持って帰ります。
今年は松橋神社での相撲大会に出場できなくて残念でした。
また、私が２年間受け持った生徒みんな（中学校と小学校）に会えなくなるのはとても淋しいです。
みなさん、体に気を付けて！

ドン＝ダザさん（三角中ＡＬＴ）

こんにちは、宇城市の皆さん。
三角町には２年間お世話になりました。三角中学校の先生方と楽しく働くことができましたので、お別れするのがとても辛いです。この２年間を本当に楽しいものにしてくださった皆さまに感謝します。
三角中学校の生徒の皆さん、新しいことを学び続けてください。英語の練習も続けてください。
ここで皆さんに出会えたことは、今もうれしく思います。

メリッサ＝パウロさん（不知火中ＡＬＴ）

今まで生きてきて、この２年間は驚きの連続でした。日本に来る前は、どんな生活が待ち受けているのかと思うと、とても緊張し心配でした。
今２年が過ぎ、私は最高にラッキーな人間の一人だったと言えます。不知火町は本当に素晴らしい所で、優しくて心の広い人たちにたくさん会えてとても幸運でした。
不知火小学校と中学校、それから松合小学校の生徒や先生方とお別れするのがとても辛くなってきました。教室の中や外で、良い思い出がたくさんできました。
皆さんこれからも英語の勉強を一生懸命続けてください。いつか皆さんと、アメリカでお会いできますように！不知火のことは絶対に忘れません。
誠にありがとうございます

タンジア＝カーンさん（豊野中ＡＬＴ）

日本で本当に楽しい１年を過ごしました。
素晴らしい経験をさせていただき、素晴らしい友達をつくることができ、子どもたちに英語を教えることができて本当に楽しかったです。
皆さまにいろいろと助けていただき、支えていただいたことに感謝します。みなさんの行き届いた助けがなければ、やっていくことはできませんでした。いつも優しく接していただいたし、たくさん面白い出来事がありました。
皆さんと日本を恋しく思うことでしょう！日本と日本の文化が大好きなので、すぐに戻ってきて、またお会いできたらと思っています。
皆さんもイギリスを訪ねて来てください。いつでも歓迎します。お体に気を付けて、これからも交流を続けましょう。
それでは！